



リフレクスネオ LED フォグコンバージョン PSX26W 取扱い説明書〈12V車用〉

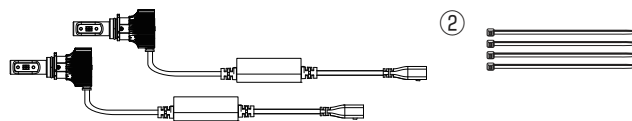
この度は、CATZ製品をお買上げ頂きまして誠にありがとうございます。
正しく、安全にお使いいただくために、ご使用前に本「取扱い説明書」をよくお読みください。
また、本製品をご使用頂く間、この取扱い説明書を紛失しないよう大切に保管してください。

製品仕様

対応バルブ PSX26W
使用電圧範囲 DC10V~16V
消費電力 12V/13W

部品構成

①LEDバルブ 2個 ①
②タイラップ 4個



車検 対応

本製品は、純正フォグランプスイッチで、淡黄色(以下、イエロー)/白(以下、ホワイト)に切替えが出来るLED FOGバルブです。
装着後は、必ず、イエローを点灯させ、照射光線が他の交通の妨げにならない様、光軸の調整調整を行ってください。
また、フォグランプは左右の発光色は同じ色でご使用ください。
車検対応品ですが、不適合(色度範囲外など)と判断される場合があります。その場合は、元のバルブに戻してください。
本製品は、必ず、車両登録後の車両へ取付けてください。予めご了承のうえ、取付作業を行ってください。

※この取扱い説明書は、本製品をご利用になる期間中、紛失しないよう大切に保管してください。

安全に関するご注意 ※ご使用になる前に必ずお読みください。

- LEDバルブを直接触ったり、油膜等の汚れを付着させないでください。汚れを付着させたまま使用しますと、バルブの損傷や灯具への損傷を与える恐れがありますので、汚れが付着した場合は、アルコール系の洗浄液で脱脂綿等にしみこませ、油分や汚れをふきとってください。
- 点灯中や点灯直後はランプやバルブが熱いので手や肌など触れないでください。ヤケドの原因となることがあります。作業は、ランプスイッチをOFFにし、ランプが冷えてから行ってください。
- 点灯中の光を間近で長時間見つめないでください。目が痛くなったり、視力障害の原因となります。
- 火災の原因となりますので、紙や布などでランプ本体をおおったり、燃えやすいものや引火する危険性の雰囲気(ガソリン可燃性スプレー、シンナー、ラッカー、粉じんなど)で使用しないでください。
- 分解、改造は行わないでください。火災、ケガ、故障の原因となります。
- 走行中に異常な振動や音等を感じたら、直ちに安全な場所へ停車し、よく点検を行ってください。
- 幼児の手に届く場所には、置かないでください。飲み込んだり、ケガの原因となる事があります。

使用に関するご注意 ※ご使用になる前に必ずお読みください。

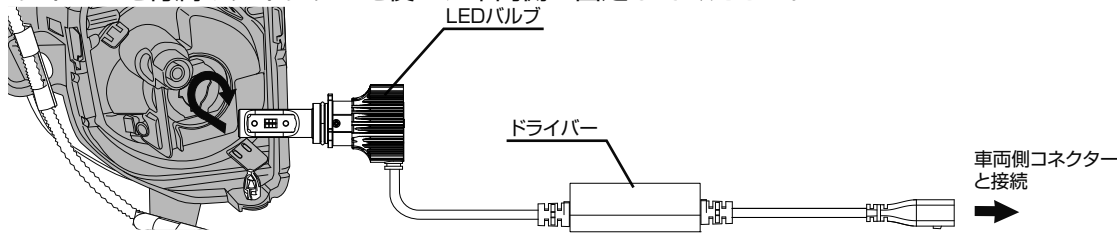
- 本製品は、12ボルト(V)車両の純正フォグランプ専用バルブです。自動車以外の用途には使用しないでください。ヘッドライト、コーナーリングランプ等には、装着及び使用できません。
- 本製品は、12V車専用です。12V車以外での使用はしないでください。
- 発光色を切替えるときは、車両を停車させ行ってください。オートライト機能、バッテリー電圧が使用電圧以下し点灯消灯を連続で繰り返す場合、発光色が切替わることがあります。
- 本製品の発光色は、車検対応の白色の範囲以内に位置しておりますが、車検場によっては、車検検査官の目視により判断を行っており、灯具によっては車検に通らない場合があります。その場合は、ノーマルバルブに戻してください。
- 本製品の光源はLEDを使用しております。ハロゲンバルブの様に光源のみを交換することはできません。
- フォグランプを点灯するとオーディオ等にノイズが入る場合がありますが、故障ではありません。
- LEDバルブに変えることにより、ケルビンが同じH.I.D.やハロゲンと色味が違う場合があります。また、取り付けるフォグランプにより明るさ、発光色が異なって見える場合があります。
- 一部の車両で、球切れ警告灯が点灯したり、CANシステムの影響によりフォグランプスイッチがOFF時にも車両側が微電流を流し、LEDバルブがかすかに点灯する場合があります。この様な場合は、ご使用をお止めください。
- エンジンが停止している時は、バッテリー保護の為、長時間の点灯をさけてください。
- コードのグロメット根元で急激に曲げないでください。防水性が低下し水、ホコリが浸入する恐れや断線故障につながります。
- アイドリングストップ車両などに取付けた場合は、エンジン始動時、一瞬消えたり、チラつく事がありますが、故障ではありません。
- バルブを交換する時は、定格、口金形状を事前に確認し、確実に装着してください。
- 装着後は、必ず、光軸確認及び調整をお願い致します。

取扱(取付)に関するご注意 ※ご使用になる前に必ずお読みください。

- 作業は平らな場所で、車両が動きださないよう安全を確保してから行ってください。
- エンジンルームが十分に冷えてから取付作業を行ってください。ヤケドの原因となります。
- LEDバルブのパッキンが固い為、ランプに装着する際、元のバルブより装着しにくい場合があります。
- LEDバルブを装着の際、左右のフォグランプの色は、同一色にしてください。
- コネクターを外す際は、コードを引っ張らず、コネクター本体を持って外してください。
- エンジン、ランプスイッチをOFFにし、エンジンルームが十分に冷えてから、バッテリーのマイナス端子を外すか、車両取扱説明書でヒューズの位置を確認しヒューズボックスからフォグランプのヒューズを外して作業を行ってください。ショートによる故障の原因になることがあります。
- 本製品を取付けの際には、本取扱説明書、及び車両メーカー作成の作業マニュアル、電気配線図に従い、注意して作業を行ってください。
- ランプ本体が確実に固定されているか確認を行ってください。取付けが不完全な場合、バルブの落下の原因となります。
- 作業終了後は、必ず、光軸の確認及び調整を行ってください。

注意 取付作業を行う際、保護メガネ、手袋をして作業を行ってください。

1. 車両の取扱い説明書を参考にしフォグランプからバルブを外してください。
2. 1.で取外した時と逆の手順でLEDバルブをフォグランプに取付けてください。
※LEDバルブのバッキンが固い為、ランプに装着する際、元のバルブより装着しにくい場合があります。その様な場合は、純正ハロゲンバルブのバッキンと交換し、装着してください。
3. ドライバーから出ているコネクターを車両側コネクターと接続してください。
ドライバーを付属のタイラップを使い、車両側へ固定してください。

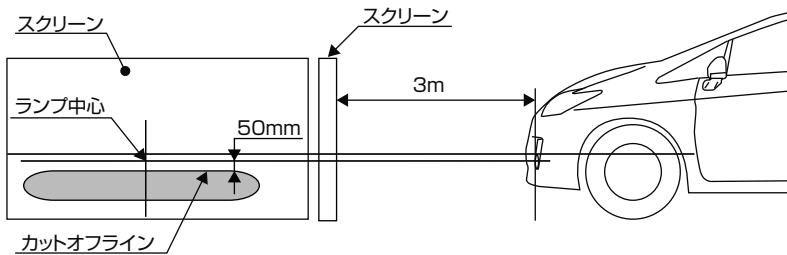


4. 取付けが終わりましたら、エンジンをかけ、正常に点灯するか確認を行ってください。
(工場出荷時の初期点灯はイエローが点灯します。)
5. 調整基準を参考の上、必ず、光軸調整を行ってください。
6. 全ての作業が終わりましたら、取外した部品を復元してください。

フォグランプ光軸調整について

フォグランプの光軸調整は車両メーカーマニュアルを確認の上、下図のように必ず行ってください。

1. 車両を平坦な場所に停車し、壁又は、スクリーンに向かって平行にフォグランプを点灯させてください。工場出荷時の初期点灯はイエローが点灯します。**イエロー**を点灯させフォグランプの中心の高さより下方にカットオフラインがくるよう調整します。



- 1) 主光軸は前方40m以上照射しないように調整してください。
- 2) 図の様にフォグランプを点灯して、3m前方のスクリーン上に照射し、カットオフラインの基準にして光軸調整を行ってください。

イエロー/ホワイト切替え方法

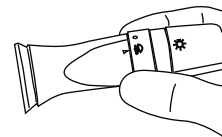
本製品は、発光色をイエロー/ホワイトに切替える事が出来ます。

イエローとホワイトは、同時点灯はできません。

※注意 イエロー/ホワイトの切替え操作は、必ず、車両を停車させてから行ってください。

1. フォグランプを点灯させる
車両のフォグランプスイッチを操作し、フロントのフォグランプを点灯させてください。
工場出荷時の初期点灯は、イエローが点灯します。
2. イエロー/ホワイトの切替え
車両のフォグランプスイッチをON/OFF切替えて発光色が変わります。

※下記のイラストはフォグランプスイッチのイメージです。
車両によって、形状、操作方法はことなります。



イエローからホワイトへ切替え (点灯)(イエロー)→消灯→(点灯)(ホワイト)→消灯→(点灯)(ホワイト)→消灯→(点灯)(イエロー)

※イエロー初期点灯から連続で切替えを行いイエローに切替える場合、リセット機能が作動する為、ホワイトが2回点灯しイエローに切替わります。

ホワイトからイエローへ切替え (点灯)(ホワイト)→消灯→(点灯)(イエロー)→消灯→(点灯)(ホワイト)

◎ポイント

- ・イエロー/ホワイトを切替える場合は、連続で操作は2秒以内に行ってください。
点灯と点灯の時間が2秒以上超えると切替わりません。
- ・イエロー/ホワイトの切替えを行う場合、フォグランプを消灯している状態から始めてください。
- ・再度、イエロー/ホワイトを切替える場合は、誤動作防止の為、3秒以上消灯させてから切替えを行ってください。

○リセット機能

左右ランプの発光色が色違いになった場合、強制的に左右の点灯時の色をホワイトに合わせます。

左右が独立して点灯するランプ(コーナーリング機能付きのフォグランプ)に装着した場合や頻繁に点灯/消灯を繰り返したり、左右の点灯/消灯のタイミングによって稀に左右の発光色の色違いになる場合があります。その様な場合は、以下の操作を行ってください。
3秒以上消灯させ点灯/消灯を連続で3回繰り返します。

左右色違いから左右をホワイトへ切替え

(点灯)→消灯→(点灯)→消灯→(点灯)(左右ホワイト照射)

※操作は、2秒以内で行ってください。